一般社団法人ホッケージャパンリーグ

第　6　期　事　業　報　告

自　2022 年 4 月　1 日
至　2023 年 3 月 31 日

１．事業概況

一般社団法人ホッケージャパンリーグは、公益社団法人日本ホッケー協会から独立法人化して 6 期目を迎えました。本年度も 2020 年より続く新型コロナウイルス感染症の影響もあり、シーズンを通して感染防止対策を講じた上で、コロナ禍においても競技の魅力や面白さを発信し、収益力の向上、事業性の維持・向上を成し遂げることを目的として活動してまいりました。

新型コロナウイルスの感染拡大が懸念される中で開幕した高円宮牌 2022 ホッケー日本リーグは 2022 年 4 月に開幕し、途中、感染拡大の影響を受け、開催中止となる試合が発生するも、男子 H1、男子 H2、女子ともにレギュラーステージ、ファイナルステージ、シーズンファイナルを実施することができました。試合の開催にあたっては、選手・スタッフ、審判等の競技役員は感染リスクを抑えるために試合前に抗原定性検査を行い、陰性者のみが会場入りすることとしておりました。お客様や試合開催に関わる皆様（選手、チームスタッフ、大会運営役員、報道関係者）が安心してご来場いただけるようにリーグとして『新型コロナウイルス対策ガイドライン』を状況に応じて、応援スタイルの緩和など適宜見直して実施してまいりました。

また 2022 シーズンも同様にライブ配信を全試合で実施しました。女子リーグは日本トップリーグ連携機構の協力のもと SPOTV NOW による全試合の配信に加え、男子Ｈ１および男子Ｈ２も全試合、リーグ公式 YouTube でライブ配信を行いました。ライブ配信についてもリモートプロダクションによる制作で現地への移動を極力減らす体制を取るとともにその予算を補うために、スポーツ庁の「民間スポーツ振興費等補助金」を活用しました。

シーズンを通じてご支援いただいたスポンサー、開催地、関係各位ならびに男子リーグ後援の讀売新聞社、女子リーグ後援の朝日新聞社につきまして改めて御礼申し上げます。また、ホッケー会場での観戦いただいたファン・サポーターの皆さま、会場での入替えや消毒等へのご協力頂きましたこと改めて御礼申し上げます。

活動成果を経営数値で見ますと、収入面ではチーム年会費の 1 チームあたり 20 万円増額と有観客試合の実施での入場料収入の増加、日本スポーツ振興センター「競技強化支援事業助成」およびスポーツ庁の「民間スポーツ振興費等補助金」等の活用により、77,061 千円となりました。一方、費用面では、今シーズンより導入したビデオアンパイア経費や会場利用料の増加もあり、費用は 84,558 千円となりました。当期純損益は▲7,482 千円となりました。

２．事業内容

（１）高円宮牌 2022 ホッケー日本リーグ男子

主催：一般社団法人ホッケージャパンリーグ／共催：公益社団法人日本ホッケー協会

主管：一般社団法人ホッケージャパンリーグ

場所：全国指定ホッケー場（男子Ｈ１：山梨学院ホッケースタジアム、立命館 OIC フィールド、今市青少年スポーツセンター人工芝競技場、川崎重工ホッケースタジアム、男子Ｈ２：OSP ホッケースタジアム、小矢部ホッケーフィールド by 三井アウトレットパーク、三成公園ホッケー場、越前町営朝日総合運動場、大井ホッケー競技場）

後援：讀賣新聞社

助成：競技強化支援事業助成（独立行政法人日本スポーツ振興センター）、民間スポーツ振興費等補助金（スポーツ庁）

＜男子 H1 レギュラーステージ＞

男子Ｈ１は６チームが２回戦総当たりでリーグ戦でのレギュラーステージ（合計３０試合、2022 年 4 月 9 日～10 月 9 日）を実施しました。

順位	チーム名	勝点	試合数	勝	分		負	得点	失点	得失点
					SO 勝	SO 負				
1	LIEBE 栃木	28	10	9	0	1	0	37	9	28
2	岐阜朝日クラブ BLUE DEVILS	21	10	6	1	1	2	19	9	10
3	天理大学ベアーズ	19	10	4	2	3	1	30	23	7
4	ALDER飯能	9	10	2	1	1	6	16	31	-15
5	山梨学院OCTOBER EAGLES	8	10	2	1	0	7	9	25	-16
6	立命館ホリーズ	5	10	1	1	0	8	9	23	-14

＜男子Ｈ１シーズンファイナル＞

シーズンファイナル（2022 年 11 月 13 日）はレギュラーステージ１位チームと２位チームで決勝戦を実施し、LIEBE 栃木が岐阜朝日クラブ BLUE DEVILS を１－０で下し、連覇を達成しました。

シーズンファイナル　2022.11.13 SUN

11/13 日光市	10:00	山梨学院OCTOBER EAGLES RS 5位	0－2	立命館ホリーズ RS 6位
	12:00	天理大学ベアーズ RS 3位	8－1	ALDER飯能 RS 4位
	14:00	LIEBE 栃木 RS 1位	1－0	岐阜朝日クラブ BLUE DEVILS RS 2位

＜男子Ｈ１最終順位＞

順位	チーム名	
1	LIEBE 栃木	2年連続2度目の優勝
2	岐阜朝日クラブ BLUE DEVILS	
3	天理大学ベアーズ	
4	ALDER飯能	
5	立命館ホリーズ	
6	山梨学院OCTOBER EAGLES	

＜男子Ｈ２レギュラーステージ＞

男子Ｈ２は１０チームが１回戦総当たりでリーグ戦レギュラーステージ（合計４５試合、2022 年 4 月 23 日～9 月 11 日）を実施しました。

順位	チーム名	勝点	試合数	勝	分		負	得点	失点	得失点
					SO勝	SO負				
1	ヴェルコスタ福井	25	9	8	0	1	0	39	13	26
2	福井工業大学	19	9	5	1	2	1	24	11	13
3	BlueSticks SHIGA	19	9	5	2	0	2	17	8	9
4	表示灯フラーテルホッケーチーム	17	9	5	1	0	3	37	14	23
ファイナルステージⅠ進出ライン										
5	小矢部RED　OX	17	9	5	1	0	3	23	19	4
6	Selrio島根	16	9	4	1	2	2	21	17	4
7	フリークス東京	9	9	3	0	0	6	15	35	-20
8	東京農業大学	7	9	2	0	1	6	9	16	-7
9	駿河台大学	3	9	1	0	0	8	7	32	-25
10	法政大学	3	9	1	0	0	8	5	32	-27

＜男子Ｈ２ファイナルステージ・シーズンファイナル＞

レギュラーステージ１位 vs４位、２位 vs３位で準決勝戦、勝利チーム同士で決勝戦、敗者チーム同士で３位決定戦、５位 vs８位、６位 vs７位で５～８位決定予備戦、勝利チーム同士で５位決定戦、敗者チーム同士で７位決定戦、レギュラーステージ９・１０位で９位決定戦を実施した。

ファイナルステージⅠ　2022.11.27 SUN

11/27 越前町営	11:00	福井工業大学 レギュラーステージ2位	4－2	BlueSticks SHIGA レギュラーステージ3位
	13:30	ヴェルコスタ福井 レギュラーステージ1位	1－4	表示灯フラーテルホッケーチーム レギュラーステージ4位

ファイナルステージⅡ　2022.11.26 SAT

11/26 越前町営	10:00	駿河台大学 レギュラーステージ9位	中止	法政大学 レギュラーステージ10位
	12:30	Selrio島根 レギュラーステージ6位	1－1 3 SO 2	フリークス東京 レギュラーステージ8位
	15:00	小矢部RED　OX レギュラーステージ5位	2－1	東京農業大学 レギュラーステージ7位

シーズンファイナル　2022.12.11 SUN

12/11 大井	9:30	フリークス東京 ファイナルステージⅡ敗者	0－2	東京農業大学 ファイナルステージⅡ敗者
	11:45	Selrio島根 ファイナルステージⅡ勝者	2－2 4 SO 5	小矢部RED　OX ファイナルステージⅡ勝者
	14:00	BlueSticks SHIGA ファイナルステージⅠ敗者	3－3 3 SO 4	ヴェルコスタ福井 ファイナルステージⅠ敗者
	16:15	福井工業大学 ファイナルステージⅠ勝者	4－0	表示灯フラーテルホッケーチーム ファイナルステージⅠ勝者

＜男子Ｈ２最終順位＞

順位	チーム名	
1	福井工業大学	初優勝、来シーズンＨ１へ昇格
2	表示灯フラーテルホッケーチーム	来シーズンＨ１へ昇格
3	ヴェルコスタ福井	
4	BlueSticks SHIGA	
5	小矢部RED　OX	
6	Selrio島根	
7	東京農業大学	
8	フリークス東京	
9	駿河台大学	
10	法政大学	

＜男子Ｈ１・Ｈ２入替戦＞

２０２２シーズン入替戦は実施せず、男子Ｈ１からの自動降格なし。男子Ｈ２の最終順位上位２チームを来季男子Ｈ１へ自動昇格となりました。

（２）高円宮牌 2021 ホッケー日本リーグ女子

主催：一般社団法人ホッケージャパンリーグ／共催：公益社団法人日本ホッケー協会
主管：一般社団法人ホッケージャパンリーグ
場所：全国指定のホッケー場（川崎重工ホッケースタジアム、コカ・コーラレッドスパークスホッケースタジアム、山梨学院ホッケースタジアム、立命館 OIC フィールド、今市青少年スポーツセンター人工芝競技場、大井ホッケー競技場、親里ホッケー場）
後援：朝日新聞社
助成：競技強化支援事業助成（独立行政法人日本スポーツ振興センター）、民間スポーツ振興費等補助金（スポーツ庁）

＜女子：レギュラーステージ＞

女子は１０チームが１回戦総当たりでレギュラーステージ（合計４５試合、2022 年 4 月 23 日～2023 年 1 月 22 日）を実施しました。

順位	チーム名	勝点	試合数	勝	分		負	得点	失点	得失点
					SO勝	SO負				
1	コカ・コーラレッドスパークス	26	9	8	1	0	0	40	5	35
2	ソニー　HC　BRAVIA　Ladies	24	9	7	1	1	0	39	7	32
3	天理大学ベアーズ	17	9	5	0	2	2	17	14	3
4	南都銀行　SHOOTING STARS	17	9	4	2	1	2	15	12	3
ファイナルステージ進出ライン										
5	立命館ホリーズ	14	9	4	1	0	4	16	15	1
6	東海学院大学	12	9	4	0	0	5	19	17	2
7	グラクソ・スミスクライン　Orange United	12	9	4	0	0	5	13	12	1
8	山梨学院CROWNING GLORIES	7	9	1	2	0	6	10	23	-13
9	東京ヴェルディホッケーチーム	4	9	0	0	4	5	6	20	-14
10	駿河台大学　LADYBIRDS	2	9	0	1	0	8	1	51	-50

＜女子：ファイナルステージ・シーズンファイナル＞

１回戦総当り後、１位 vs４位、２位 vs３位がホームアンドアウェイ方式で２試合を実施。ただし、一部試合を会場都合により、両日ともホーム会場で実施。

勝者チーム同士で決勝戦、敗者チーム同士で３位決定戦を実施。５位～１０位はレギュラーステージの順位で決定。

ファイナルステージ　2023.2.5 SUN 、 2023.2.19 SUN

2/19 川崎重工	11:00	ソニー　HC　BRAVIA　Ladies レギュラーステージ2位	4－0	天理大学ベアーズ レギュラーステージ3位
2/19 コカ・コーラ	13:30	コカ・コーラレッドスパークス レギュラーステージ1位	2－1	南都銀行　SHOOTING STARS レギュラーステージ4位
2/5 親里	11:00	天理大学ベアーズ レギュラーステージ3位	0－3	ソニー　HC　BRAVIA　Ladies レギュラーステージ2位
2/5 コカ・コーラ	13:30	南都銀行　SHOOTING STARS レギュラーステージ4位	0－3	コカ・コーラレッドスパークス レギュラーステージ1位

シーズンファイナル　2023.2.26 SUN

2/26 大井	11:00	天理大学ベアーズ	3位決定戦 1－3	南都銀行　SHOOTING STARS
	13:30	コカ・コーラレッドスパークス	決勝戦 2－0	ソニー　HC　BRAVIA　Ladies

決勝戦は、コカ・コーラレッドスパークスがソニー HC BRAVIA Ladies を２－０で下し、２年ぶり５度目の優勝に輝きました。

＜高円宮牌 2022 ホッケー日本リーグ女子　最終順位＞

順位	チーム名	
1	コカ・コーラレッドスパークス	2年ぶり5度目の優勝
2	ソニー　HC　BRAVIA　Ladies	
3	南都銀行　SHOOTING STARS	
4	天理大学ベアーズ	
5	立命館ホリーズ	
6	東海学院大学	
7	グラクソ・スミスクライン　Orange United	
8	山梨学院CROWNING GLORIES	
9	東京ヴェルディホッケーチーム	
10	駿河台大学　LADYBIRDS	

（３）高円宮牌 2022 ホッケー日本リーグ年間表彰式（アワード）

期日：2022 年 3 月 7 日（火）

主催：一般社団法人ホッケージャパンリーグ

場所：明治記念館「鳳凰の間」（東京都港区）

内容：高円宮牌 2022 ホッケー日本リーグ優勝チーム表彰（女子・男子Ｈ１・男子Ｈ２）、最優秀選手賞（年間ＭＶＰ）など各賞を表彰しました。受賞者一覧については別紙をご確認ください。

（４）研修会開催

・２０２２年度全国ルール統一研修会

期日：2022 年 2 月 12 日（土）

主催：一般社団法人ホッケージャパンリーグ／共催：公益社団法人日本ホッケー協会

方式：オンライン方式

場所：パナソニックリゾート大阪

助成：競技強化支援事業助成（研修会開催事業）

内容：都道府県の所属協会、各チーム監督や審判員・選手、HJL 審判員、HJL 育成審判員、講師、事務局など　約 100 名がオンラインにて実施した。なお、講師は感染対策を行った上で現地に集合した。ホッケー競技が公正かつ安全に滞りなく行われ、チーム関係者、観客、運営者、競技役員などの大会にかかわるすべての人々（ホッケーファミリー）がホッケー競技を通じて、心身の健全な発達、健康の保持増進、精神的な充実感の獲得するため、また、得られたことを地域社会へ還元でき、ホッケー競技が

地域に根ざして普及することを目標としている。

・2022 年度 GM・スタッフ向け研修会（１）
期日：２０２３年３月２０日（月）１９時～２０時３０分（９０分）
テーマ：リーグ全体でのデータ共有
講師：川口　雄大（かわぐち　たかひろ）様
主催：一般社団法人ホッケージャパンリーグ
方式：オンライン方式
内容：学生時代にホッケーに関わり、2019 年からホッケー男子日本代表のアナリストに就任し、チームの戦術や練習内容、対戦相手の分析など多岐にわたる内容を分析されている、現在 JHA 強化育成部に所属し、サムライジャパンとさくらジャパンのアナリストとして活動中の川口雄大氏を迎え、データ分析の重要性、そしてなぜ必要なのか世界の潮流を理解していただくお話をしていただいた。

・2022 年度 GM・スタッフ向け研修会（２）
期日：　３月２３日（木）１５時～１６時３０分（９０分）
テーマ：地方クラブによる集客力
講師：浜田　満（はまだ　みつる）氏
主催：一般社団法人ホッケージャパンリーグ
方式：オンライン方式
内容：2019 年サッカーJ3 ライセンス取得のために規定がある観客数「入会直前年度の JFL のリーグ戦に置ける 1 試合平均入場者数が 2000 人を超えており、かつ、3000 人に到達することを目指して努力していると認められること」（J リーグ規約第 15 条第 3 項）が条件となるなかで、観客数の水増しが判明し、前社長が退任し、立て直しのために任命され、逆風の中、奈良から J リーグを目指す J リーグ百年構想クラブ「奈良クラブ」の代表取締役の浜田満氏を迎えて、地方チームが抱える問題や集客についてお話していただいた。

（５）審判員派遣制度(開幕前ブリーフィング)事業
期日：2022 年 4 月からシーズン開幕まで、2023 年 2 月 23 日から 3 月 31 日（開幕日の前日まで）

対象：リーグ所属チームが実施する練習試合
内容：シーズン開幕にあたり、チーム（選手・スタッフ）と競技役員（アンパイアマネージャー・審判）の間で練習試合のアンパイアリングを通じたフィードバックと解釈の共有の機会を増やし、練習試合を通じて統一させた。

（６）広報／プロモーション活動

・公式ＳＮＳ(Facebook、Instagram、YouTube)

公式ホームページでは紹介しきれない試合会場でのチームや試合の様子、報道では伝えられない選手情報などを紹介しています。全試合の記録として写真撮影や動画撮影を行っており、その素材をもとにホッケーを初めてご覧になる方も興味を持たれるようなコンテンツを投稿しております。

・ライブ映像配信

本年度も男子・女子全試合ライブ配信を実施し、ライブ映像を通じてチームを応援したいファン・サポーター向けに配信を行いました。2022 年度は、配信プラットフォームを女子：SPOTV NOW、男子：公式 You tube において配信いたしました。

試合映像はハイライト制作や SNS 発信コンテンツ用の素材として活かすとともに、メディア等へも提供しております。また、競技関係者へも映像提供を行っており、競技力ならびにアンパイアリング向上に寄与、ひいてはホッケー競技のレベル向上に寄与するものと確信しております。

（７）助成金

独立行政法人日本スポーツ振興センターより、我が国における国際競技力の向上を期すための助成金制度「競技強化支援事業助成金」の交付を受けています。

今年度は「競技強化支援事業助成金」20,000 千円の交付を受け、高円宮牌 2022 ホッケー日本リーグ男子・女子のリーグ開催事業、研修会開催事業に活用しました。今後とも助成金の有効活用を心がけ、組織基盤の強化を図るとともにホッケー界ならびにスポーツ界発展に貢献できるように邁進してまいります。

（８）補助金

スポーツ庁より「令和４年度全国規模のスポーツイベント等の開催支援事業（民間スポーツ振興費等補助金（全国規模のスポーツリーグ又は大会の主催団体補助））」において「試合開催時における感染症対策の徹底事業」「コロナ禍におけるスポーツ観戦機会の提供拡大事業」として 6,637,808 円の補助金交付を受けました。今後とも補助金の有効活用を心がけ、組織基盤の強化を図るとともにホッケー界ならびにスポーツ界発展に貢献できるように邁進してまいります。

（９）各会議、委員会の開催

・総会（2022 年 6 月 27 日）

・理事会（計７回：2022 年 6 月 20 日、8 月 30 日、10 月 27 日、12 月 15 日、2023 年 1 月 25 日、3 月 1 日、3 月 30 日）

・業務執行理事会（計９回：2022 年 5 月 13 日、7 月 21 日、8 月 24 日、10 月 24 日、12 月 13 日、2023

年1月17日、1月23日、2月28日、3月28日）
・男子実行委員会（計８回、合同含む：2022年4月1日、4月6日、6月15日、8月23日（男子H1のみ)、10月31日、2023年1月26日、2月6日、3月16日）
・女子実行委員会（計５回、合同含む：2022年4月1日、6月15日、2023年1月26日、2月6日、3月16日）
・競技委員会（2022年7月28日、8月31日、11月30日、12月15日）
・表彰選考委員会（2023年2月1日、2月7日、2月27日、3月21日）

（１０）広告協賛金

今シーズンもホッケージャパンリーグの活動に対してご協賛いただきました各企業の皆さまと各チームの関係者の皆さまに厚く御礼申し上げます。

昨年シーズンよりホッケー会場装飾を見直し、ピッチ周りを有効に活用することとしました。日本ホッケー協会スポンサーボード、リーグスポンサーボードと各チームのスポンサーボードでピッチを全試合装飾しました。

ホッケージャパンリーグは、公益社団法人日本ホッケー協会の傘下団体として、都道府県ホッケー協会他関係諸団体との協力関係にも尚一層の強化を図り、ホッケー競技が地域に根ざしたスポーツとなるように各位の期待に応えてまいる所存です。引き続きのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

（１１）その他

・一般社団法人日本トップリーグ連携機構の事業への協力

本リーグは一般社団法人日本トップリーグ連携機構（JTL）の推進する事業に協力しております。JTLが推進するWAP（女性アスリートプロジェクト）活動に協力するとともに、その枠組を使用した加盟リーグの放映権利一括管理としてSPOTV NOWへの女子リーグ試合配信を実施しております。

・スポーツくじ（toto・BIG）販売促進（POP掲示）

４．チーム一覧（法人の構成員・正会員）

2023 年 3 月 31 日現在

男子チーム名	運営母体法人	所在地	加入年
天理大学ベアーズ	学校法人天理大学	奈良・天理市	2002 年
立命館ホリーズ	学校法人立命館	大阪・茨木市	2002 年
山梨学院 OCTOBER EAGLES	学校法人山梨学院	山梨・甲府市	2006 年
ALDER 飯能		埼玉・飯能市	2004 年
岐阜朝日クラブ BLUE DEVILS	公益社団法人ぎふ瑞穂スポーツガーデン	岐阜・瑞穂市	2007 年
小矢部 RED OX	ＮＰＯ法人おやべスポーツクラブ	富山・小矢部市	2002 年
ヴェルコスタ福井		福井・丹生郡	2012 年
LIEBE 栃木		栃木・日光市	2015 年
法政大学	学校法人法政大学	東京・町田市	2002 年
東京農業大学	学校法人東京農業大学	東京・世田谷区	2002 年
Selrio 島根		島根・仁多郡	2005 年
駿河台大学	学校法人駿河台大学	埼玉・飯能市	2015 年
表示灯フラーテルホッケーチーム	表示灯株式会社	愛知・名古屋市	2019 年
福井工業大学	学校法人金井学園	福井・福井市	2019 年
BlueSticks SHIGA	一般社団法人ホッケーアカデミー滋賀	滋賀・米原市	2020 年
フリークス東京	NPO 法人メトロ東京ホッケー＆アスリートクラブ	東京・大田区	2021 年

女子チーム名	運営母体法人	所在地	加入年
ソニーHC BRAVIA Ladies	ソニーグローバルマニュファクチャリング&オペレーションズ株式会社	愛知・稲沢市	1997 年
グラクソ・スミスクライン Orange United	グラクソ・スミスクライン株式会社	栃木・日光市	1997 年
南都銀行 SHOOTING STARS	株式会社南都銀行	奈良・奈良市	1997 年
山梨学院 CROWNING GLORIES	学校法人山梨学院	山梨・甲府市	1997 年
天理大学ベアーズ	学校法人天理大学	奈良・天理市	1997 年
東海学院大学	学校法人神谷学園	岐阜・各務原市	1997 年
コカ・コーラレッドスパークス	コカ・コーラ　ボトラーズジャパン株式会社	広島・広島市	2005 年
立命館ホリーズ	学校法人立命館	大阪・茨木市	2005 年
駿河台大学 LADY BIRDS	学校法人駿河台大学	埼玉・飯能市	2015 年
東京ヴェルディホッケーチーム	一般社団法人東京ヴェルディクラブ	東京・千代田区	2021 年

５．役員一覧（2022 年度・第６期）

役職	氏名	備考（2023 年 3 月 31 日現在）
代表理事 (チェアマン)	真　喜代司（さな　きよし）	1949 年 1 月 27 日生　第 1 期・第 2 期理事 、第 3 期～第 6 期代表理事
理　事 (副理事長)	奥田　好廣（おくだ　よしひろ）	1960 年 3 月 25 日生　 第 3 期～第 6 期副理事長 公益社団法人日本ホッケー協会　理事、株式会社 Majestic Plan　専務取締役
理　事 (専務理事)	福島　雄裕（ふくしま　たけひろ）	1983 年 8 月 19 日生　第 1 期・第 2 期理事、第 3 期～第 6 期専務理事 特定非営利活動法人マイホッケープラス　代表理事
理　事 (常務理事)	松岡　宏高（まつおか　ひろたか）	1970 年 1 月 22 日生　第 1 期・第 2 期理事、第 3 期～第 6 期常務理事 早稲田大学スポーツ科学学術院　教授
理　事 (常務理事)	坂本　実（さかもと　みのる）	1959 年 3 月 8 日生　第 3 期・第 4 期理事、第 5 期・第 6 期常務理事 駿河台大学 監督
理　事	内藤　亮治（ないとう　りょうじ）	1956 年 8 月 10 日生　第 1 期・第 2 期代表理事、第 3 期～第 6 期理事 一般社団法人日本トップリーグ連携機構　常務理事
理　事	寺本　祐治（てらもと　ゆうじ）	1963 年 11 月 4 日生　第 1 期・第 2 期副理事長、第 3 期常務理事、第 4 期～第 6 期理事 山梨学院 OCTOBER EAGLES・山梨学院 CROWNING GLORIES 部長
理　事	福田　敏昭（ふくだ　としあき）	1980 年 9 月 1 日生　第 1 期～第 6 期理事 LIEBE 栃木　監督
理　事	永井　祐司（ながい　ゆうじ）	1963 年 10 月 14 日生　第 1 期～第 6 期理事 前ソニーHC BRAVIA Ladies　監督
理　事	矢野　茂樹（やの　しげき）	1962 年 6 月 10 日生　第 1 期～第 6 期理事 前コカ・コーラレッドスパークス　TD
理　事	諸橋　寛子（もろはし　ひろこ）	1968 年 1 月 1 日生　第 1 期～第 6 期理事 一般財団法人ユナイテッド・スポーツ・ファウンデーション　代表理事
理　事	齊藤　恵理称（さいとう　えりな）	1970 年 6 月 17 日生　第 1 期～第 6 期理事 びわこ成蹊スポーツ大学　教授、Splat 株式会社　最高戦略責任者 CSO / Co-Founder
理　事	杉山　城太（すぎやま　じょうた）	1964 年 3 月 2 日生　第 1 期～第 6 期理事 イービストレード株式会社　イベントプロモーション事業部　部長
理　事	西澤　英一郎（にしざわ　えいいちろう）	1976 年 11 月 8 日生　第 3 期～第 6 期理事 コニカミノルタパブリテック株式会社　事業管理部　部長
理　事	久我　晃広（くが　あきひろ）	1970 年 9 月 26 日生　第 3 期～第 6 期理事 駿河台大学 LADYBIRDS　監督
理　事	安枝　和子（やすえだ　かずこ）	1965 年 10 月 3 日生　第 5 期・第 6 期理事 公益社団法人日本ホッケー協会　理事
監　事	津野　友邦（つの　ともくに）	1973 年 1 月 20 日生　第 1 期～第 6 期監事 いざなみ監査法人 代表社員、いざなみ税理士法人 代表社員、税理士・公認会計士
監　事	河本　みま乃（かわもと　みまの）	1983 年 5 月 24 日生　第 3 期～第 6 期監事 弁護士法人番町総合法律事務所　弁護士

５．顧問一覧（2022 年度・第６期）

役職	氏名	備考
名 誉 顧 問	北河原　公敬（きたがわら　こうけい）	
顧 問	本山　茂樹（もとやま　しげき）	第 1 期・第 2 期監事、第 3 期・第 4 期理事

別紙

高円宮牌 2022 ホッケー日本リーグ
チーム表彰・個人表彰

◎チーム表彰
第２６回 女 子 優 勝：コカ・コーラレッドスパークス（２年ぶり５回目）
第２１回 男子Ｈ１優勝：LIEBE 栃木（２年連続２回目）
第　７回 男子Ｈ２優勝：福井工業大学（初優勝）

<フェアチーム賞>
女子：駿河台大学 LADYBIRDS：３年連続３回目（グリーンカード２枚、イエローカード０枚、レッドカード０枚）
男子：駿　河　台　大　学：２年連続５回目（グリーンカード５枚、イエローカード１枚、レッドカード０枚）

◎個人表彰
<ベストアンパイア賞>
（女子）山田 恵美 やまだ えみ（長野県ホッケー協会）：２年連続４回目
（男子）藤原 信幸 ふじはら のぶゆき（岐阜県ホッケー協会）：２年ぶり３回目

<最多得点選手賞>
（女　　子）
高島 瑠唯 たかしま るい（ソニー HC BRAVIA Ladies）11 得点（FG：８得点、PC：３得点）：初
（男子Ｈ１）
霧下 義貴 きりした よしき（LIEBE 栃木）９得点（FG：０得点、PC：９得点、PS：０得点）：初
加藤 凌聖 かとう りょうせい（LIEBE 栃木）９得点（FG：４得点、PC：５得点、PS：０得点）：２年連続４回目
永吉 拳 ながよし けん（天理大学ベアーズ）９得点（FG：０得点、PC：７得点、PS：２得点）：初
（男子Ｈ２）
佐伯 郁海 さえき いくみ（福井工業大学）１３得点（FG：５得点、PC：８得点、PS：０得点）：初
小川 恭平 おがわ きょうへい（表示灯フラーテルホッケーチーム）１３得点（FG：11 得点、PC：１得点、PS：１得点）：初

<最多 POM 賞>
（女　　子）該当なし ※獲得ポイント数が規定数に達している選手がいなかったため
（男子Ｈ１）松島 貴也 まつしま たかや（天理大学ベアーズ）：３ポイント 初
（男子Ｈ２）佐伯 郁海 さえき いくみ（福井工業大学）：６ポイント ２年連続２回目

<最優秀新人賞>
（女　　子）佐々木 里紗 ささき りさ(天理大学ベアーズ)：１０ポイント
（男子Ｈ１）川原 大和 かわはら やまと（立命館ホリーズ）：１７ポイント
（男子Ｈ２）野村 将汰 のむら しょうた（福井工業大学)：１３ポイント

＜優秀選手賞（ベストイレブン）＞

女子	ＧＫ	中村 瑛香	なかむら えいか	コカ･コーラレッドスパークス	初
	ＦＢ	錦織 えみ	にしこおり えみ	コカ･コーラレッドスパークス	4 回目
		浅井 悠由	あさい ゆう	コカ･コーラレッドスパークス	2 回目
		小川 里佳	おがわ りか	ソニーHC BRAVIA Ladies	2 回目
		早戸 和希	はやと かずき	南都銀行 SHOOTING STARS	初
	ＭＦ	松本 夏波	まつもと なつは	コカ･コーラレッドスパークス	4 回目
		原田 愛里	はらだ あいり	天理大学ベアーズ	初
	ＦＷ	森 花音	もり かのん	コカ･コーラレッドスパークス	2 回目
		永井 友理	ながい ゆり	ソニーHC BRAVIA Ladies	5 回目
		八木 麻理菜	やぎ まりな	ソニーHC BRAVIA Ladies	初
		島田 あみる	しまだ あみる	南都銀行 SHOOTING STARS	初

男子 H1	ＧＫ	森田 陽介	もりた ようすけ	LIEBE 栃木	初
	ＦＢ	大橋 雅貴	おおはし まさき	LIEBE 栃木	5 回目
		千葉 健寛	ちば たけひろ	岐阜朝日クラブ BLUE DEVILS	2 回目
		永吉 拳	ながよし けん	天理大学ベアーズ	2 回目
	ＭＦ	村田 和麻	むらた かずま	LIEBE 栃木	6 回目
		落合 大将	おちあい ひろまさ	LIEBE 栃木	4 回目
		田中 世蓮	たなか せれん	岐阜朝日クラブ BLUE DEVILS	6 回目
		藤島 来葵	ふじしま らいき	ALDER 飯能	2 回目
	ＦＷ	加藤 凌聖	かとう りょうせい	LIEBE 栃木	4 回目
		福田 健太郎	ふくだ けんたろう	岐阜朝日クラブ BLUE DEVILS	4 回目
		千葉 友貴	ちば ゆうき	天理大学ベアーズ	初

男子 H2	ＧＫ	井上 龍彦	いのうえ たつひこ	福井工業大学	初
	ＦＢ	古川 海人	ふるかわ かいと	福井工業大学	初
		羽田 康佑	はねだ こうすけ	表示灯フラーテルホッケーチーム	初
	ＭＦ	佐伯 郁海	さえき いくみ	福井工業大学	2 回目
		山水 翼瑳	やまみず つばさ	表示灯フラーテルホッケーチーム	2 回目
		三谷 元騎	みたに げんき	ヴェルコスタ福井	3 回目
		瀧上 諒大	たきがみ りょうた	BlueSticks SHIGA	初
	ＦＷ	齊藤 容	さいとう ひろ	福井工業大学	初
		月田 駿丞	つきだ しゅんすけ	福井工業大学	初
		小川 恭平	おがわ きょうへい	表示灯フラーテルホッケーチーム	初
		渡辺 晃大	わたなべ こうた	ヴェルコスタ福井	2 回目

【最優秀選手賞（MVP） 女子】　松本 夏波 まつもと なつは（コカ･コーラレッドスパークス） 初

【最優秀選手賞（MVP） 男子】　大橋 雅貴 おおはし まさき（LIEBE 栃木） 初